



上関町

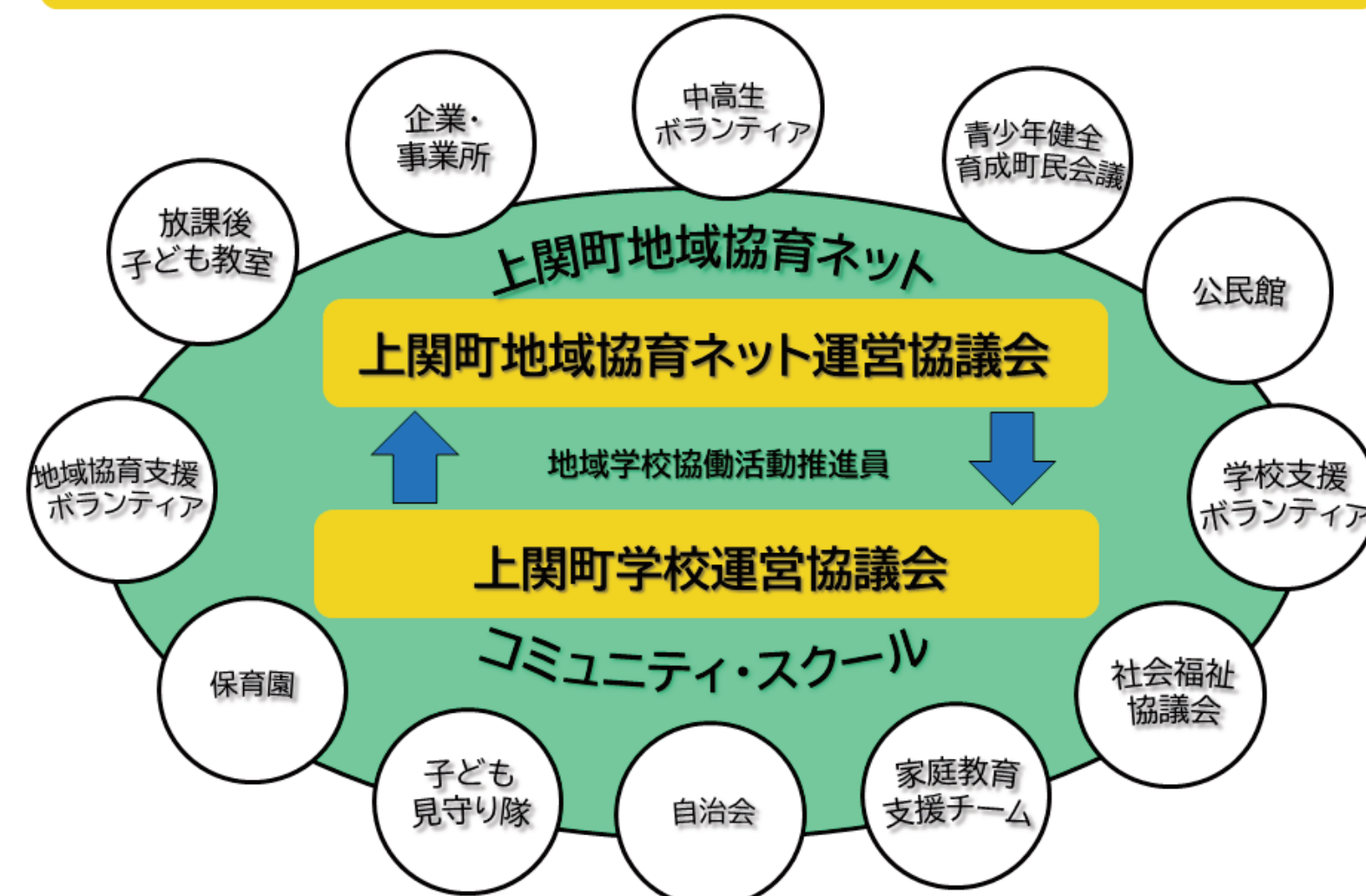
KAMINOSEKI TOWN

上関町の推進構想



自分とふるさに誇りをもち、未来を生き抜く“チカラ”の育成

地域協育ネットとコミュニティ・スクールを核とした地域のネットワーク



成 果

- 熟議による、子どもと大人の思いを反映した発案の実現
- 子どもの地域への思いを基盤とした探究的な学習の進展
- 中高生ボランティア活動の充実

課 題

- 恵まれた地域資源（自然・海・農業・歴史・文化）を活用したカリキュラムや体験活動の充実
- 学校・家庭・地域の連携の充実（保護者の当事者意識を高める）
- 地域人材の発掘と育成

課題解決に向けた重点取組事項

- 地域資源を学びの柱に整理
 - ・教科等横断型のカリキュラムを編成してマネジメントしていく。
 - ・自然や人々とふれあえる体験的な活動を仕組んでいく。
- 地域参加型授業の充実
 - ・総合的な学習の時間（生活科）、道徳、各教科で地域人材を活用した授業を積極的に行う。
- 保護者の当事者意識を高める
 - ・保護者が参加しやすい参観日などに地域連携の取組を設定する。
 - ・魅力的な情報提供を行う。
- 地域人材の発掘と育成
 - ・保護者一人一人の出番をつくる。
 - ・保護者の熟議への参加を増やす。

重点取組事項の進捗を図る指標

- 参加型授業の振り返りから充実度を検証する。
- 生徒質問紙・学校評価アンケートで子どもと保護者の地域連携に関する項目で検証する。

活動取組

上関小学校・上関中学校

上関大橋音頭



地域の方から教えていただいた「上関大橋音頭」を小中大運動会で老若男女が1つの輪になって笑顔で踊った。

上関小学校・上関中学校

避難所開設・運営体験



「安心安全なまちづくり」をめざして、防災学習の一環として地域住民の方とともに実践した。

祝島小学校

伝馬船クラブ



熟議での「学校・地域連携カリキュラム」の見直しで、地域の方の発案から木造船を漕ぐ体験が実現した。

上関町地域協育ネット

祝島いそあそび体験



祝島で子どもたちが交流しながら、磯の生き物を採集・観察し、海の美しさ・豊かさを体験する活動をした。